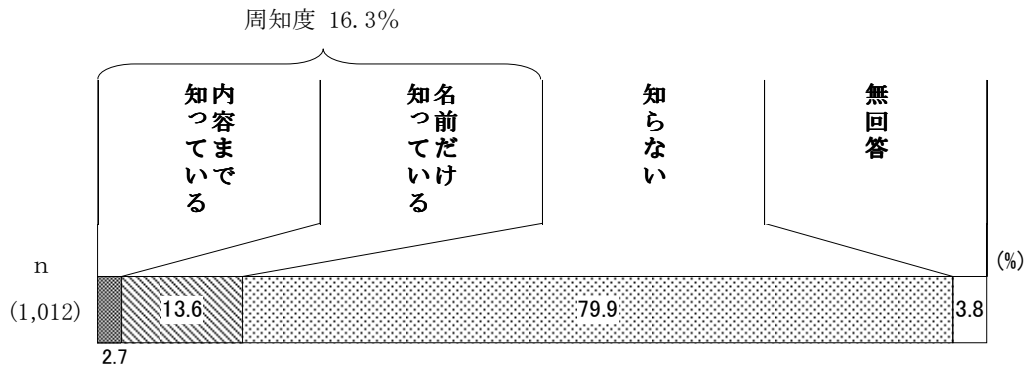


6. ウーマノミクス

(1) ウーマノミクスの周知度

問24 近年、ウーマンとエコノミクスを合わせたウーマノミクスという言葉が注目されています。これは、女性が働き手や消費の担い手となり、経済成長や社会の活性化を図るという考え方を意味していますが、このことを知っていましたか。(〇は1つ)

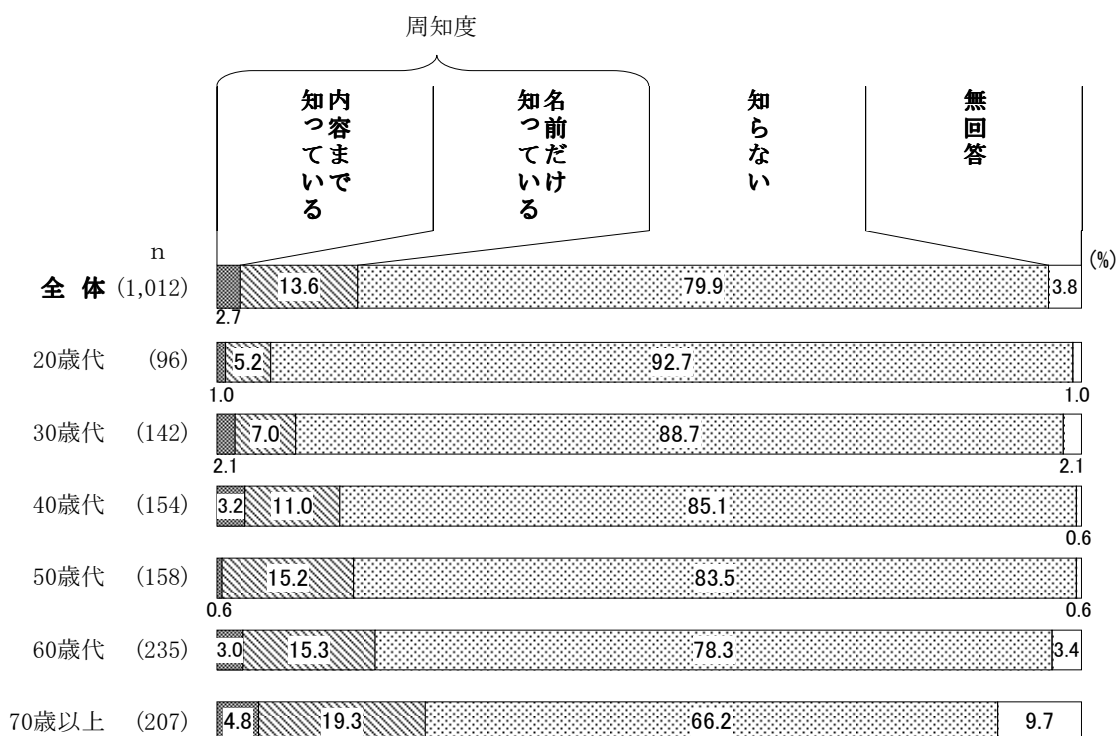
図表6-1 ウーマノミクスの周知度（全体）



ウーマノミクスについて、「内容まで知っている」は2.7%で、これに「名前だけ知っている」(13.6%)を合わせた《周知度》は16.3%となっている。一方、「知らない」は79.9%となっている。(図表6-1)

年齢別でみると、年代が高くなるにつれて、《周知度》は増加し、70歳以上では24.1%となっている。(図表6-2)

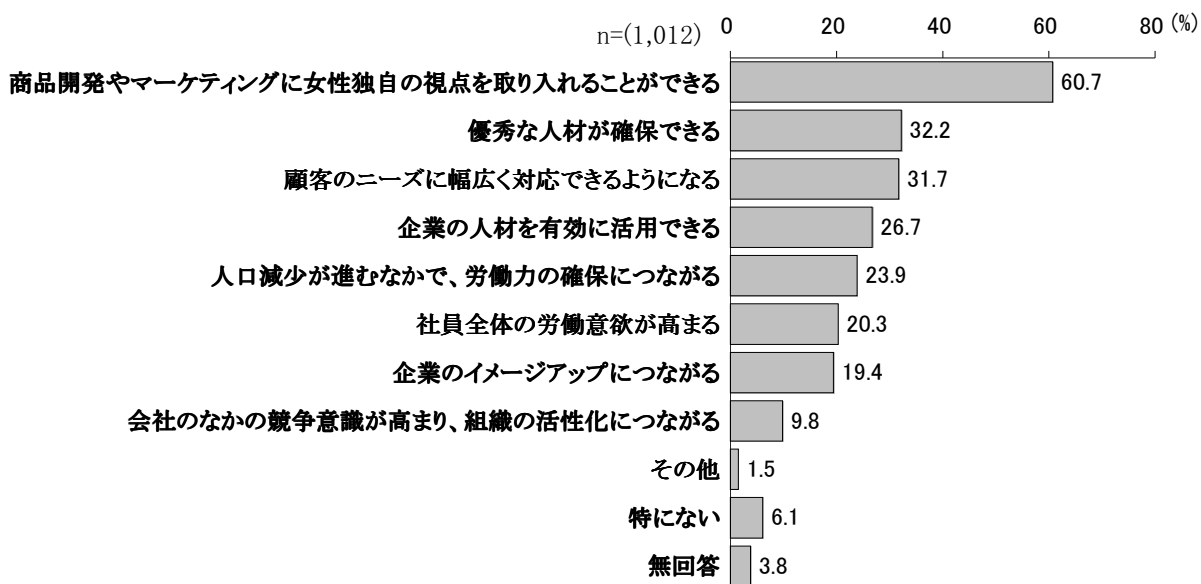
図表6-2 ウーマノミクスの周知度（年齢別）



(2) 職場での女性の積極的活用による効果

問25 職場で女性を積極的に活用することによって、企業の活動にどのような効果があると思いますか。(〇は3つまで)

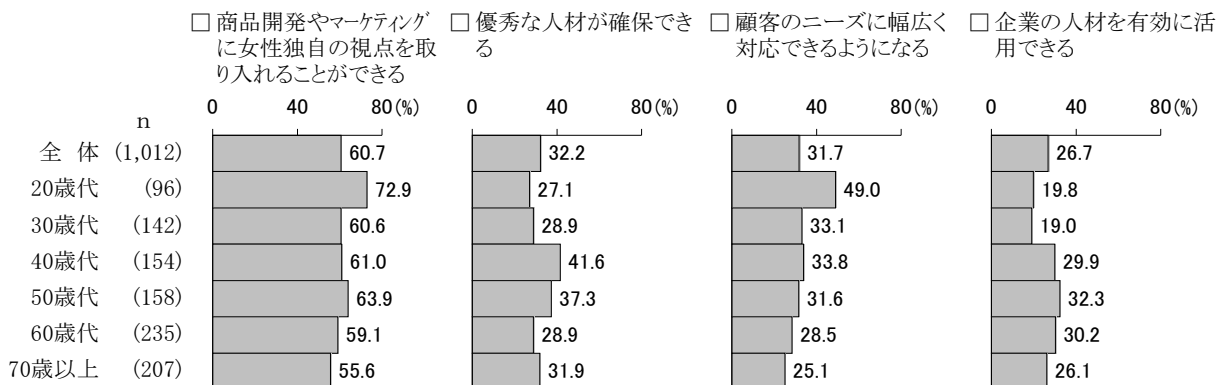
図表6-3 職場での女性の積極的活用による効果 (全体)



職場での女性の積極的活用による効果としては、「商品開発やマーケティングに女性独自の視点を取り入れることができる」が60.7%で最も高く、以下「優秀な人材が確保できる」(32.2%)、「顧客のニーズに幅広く対応できるようになる」(31.7%)、「企業の人材を有効に活用できる」(26.7%)の順で続いている。(図表6-3)

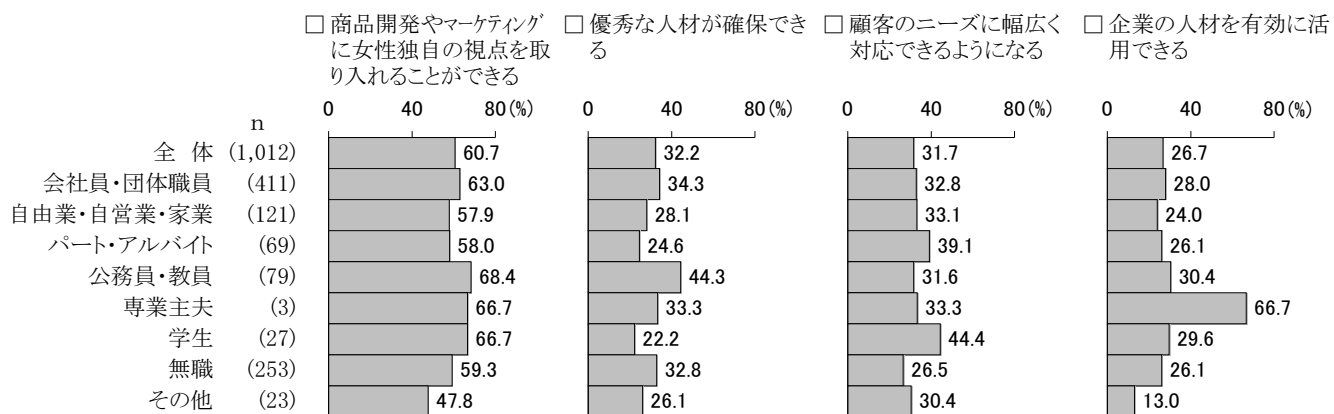
年齢別でみると、20歳代では「商品開発やマーケティングに女性独自の視点を取り入れることができる」が72.9%を占めているほか、30歳代から60歳代の各年代とも6割前後となっている。また、40歳代、50歳代では「優秀な人材が確保できる」が、それぞれ41.6%、37.3%となっているほか、この年代から60歳代にかけては「企業の人材を有効に活用できる」も3割前後を占めている。(図表6-4)

図表6-4 職場での女性の積極的活用による効果 (年齢別 上位4項目)



職業別でみると、公務員・教員では、「商品開発やマーケティングに女性独自の視点を取り入れることができる」が68.4%と全職業中最も高くなっているほか、「優秀な人材が確保できる」も44.3%を占めている。(図表6-5)

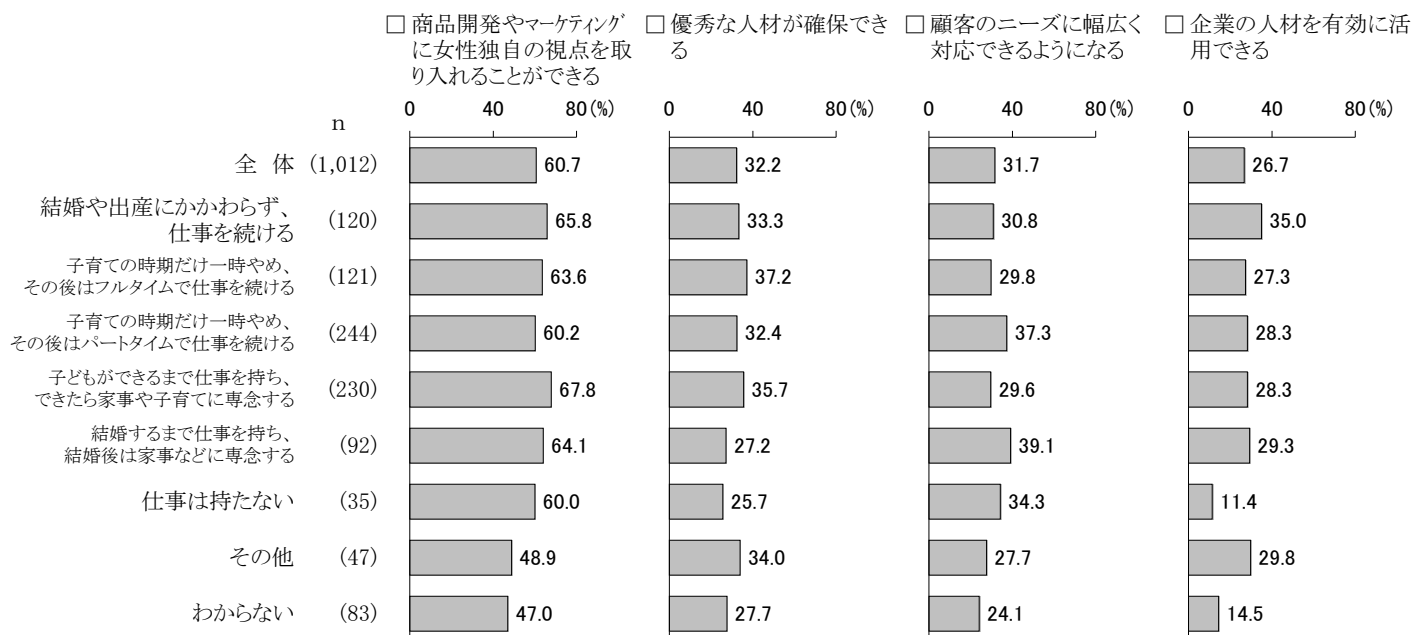
図表6-5 職場での女性の積極的活用による効果（職業別 上位4項目）



※回答者が19人以下の場合、分析ではふれていない

希望する妻の働き方別でみると、〈結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける〉では、「企業の人材を有効活用できる」(35.0%)が、他の層より高くなっている。(図表6-6)

図表6-6 職場での女性の積極的活用による効果（希望する妻の働き方別 上位4項目）

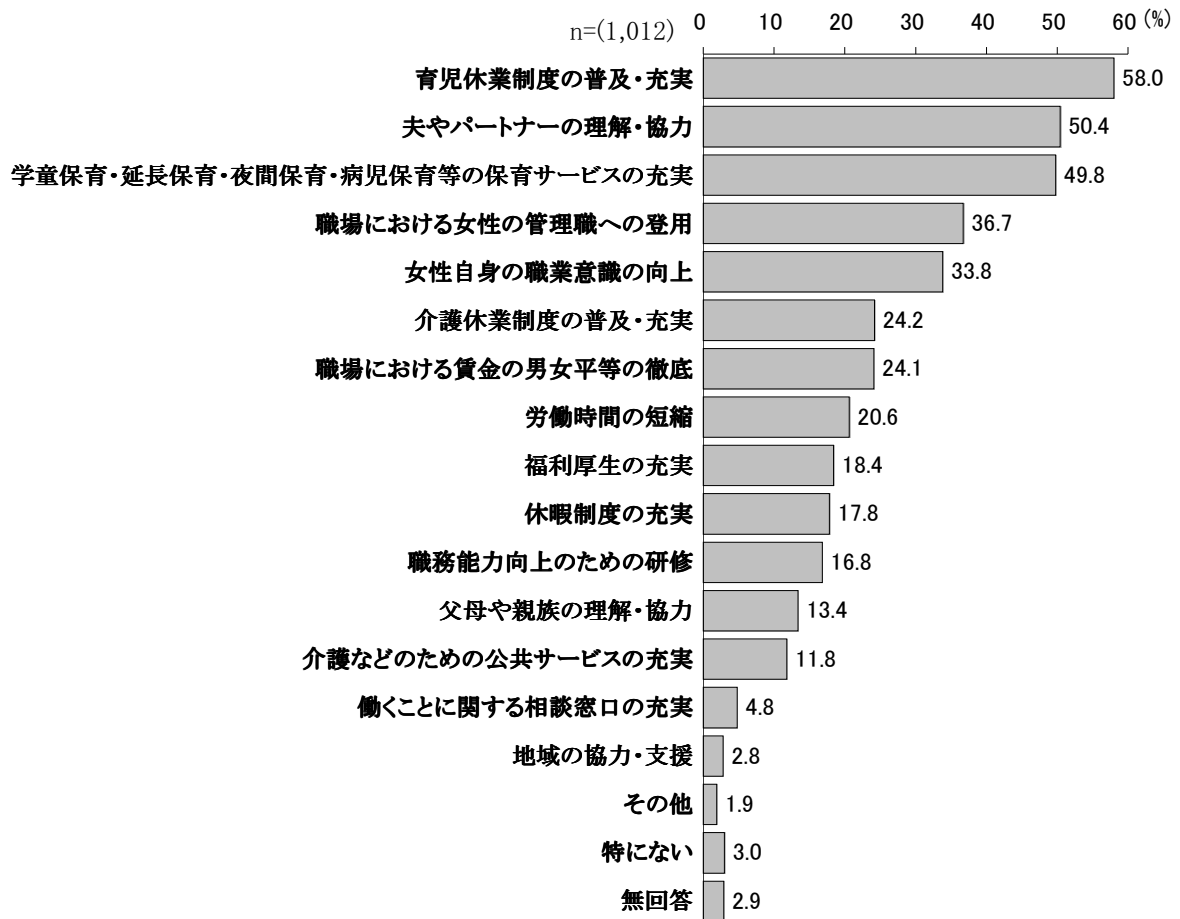


(3) 女性が意欲を持って仕事をするために必要なこと

問26 あなたは女性が意欲を持って仕事をするためには、何が必要だと思いますか。

(○は5つまで)

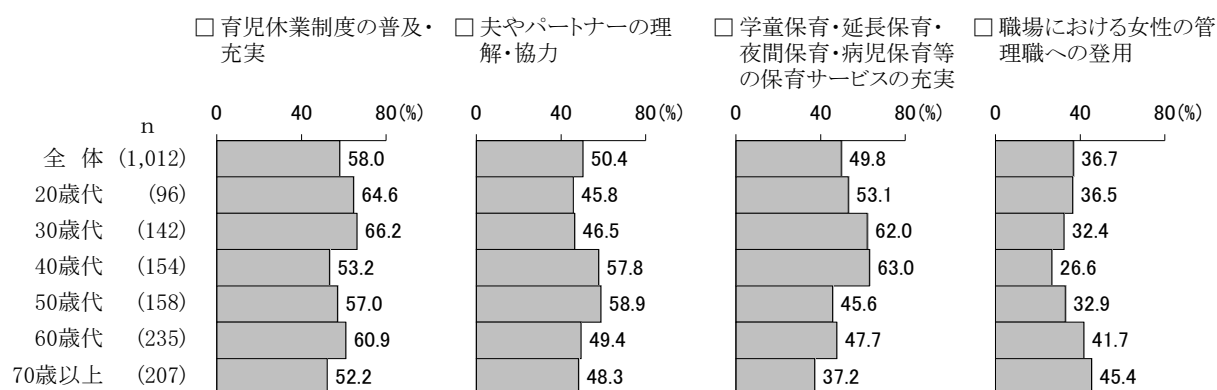
図表6-7 女性が意欲を持って仕事をするために必要なこと (全体)



女性が意欲を持って仕事をするために必要なこととしては、「育児休業制度の普及・充実」が58.0%で最も高く、以下「夫やパートナーの理解・協力」(50.4%)、「学童保育・延長保育・夜間保育・病児保育等の保育サービスの充実」(49.8%)、「職場における女性の管理職への登用」(36.7%)の順で続いている。(図表6-7)

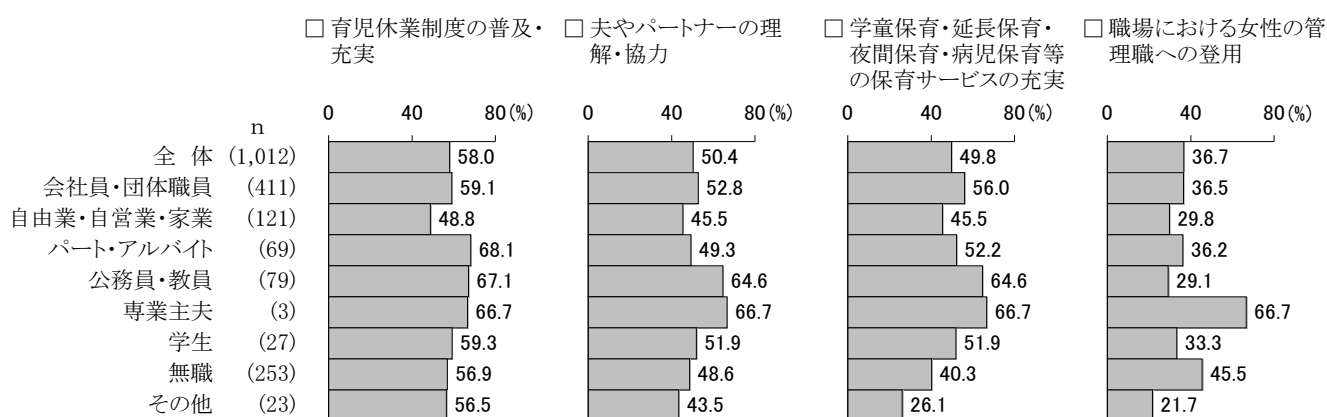
年齢別でみると、20歳代、30歳代では「育児休業制度の普及・充実」が、それぞれ64.6%、66.2%と6割台半ばを占め、他の年代より高くなっている。30歳代、40歳代では「学童保育・延長保育・夜間保育・病児保育等の保育サービスの充実」が、それぞれ62.0%、63.0%と6割を超えて高くなっている。また、40歳代から50歳代では、「夫やパートナーの理解・協力」が6割近くを占め、他の年代より高くなっている。(図表6-8)

図表6-8 女性が意欲を持って仕事をするために必要なこと（年齢別 上位4項目）



職業別でみると、公務員・教員では「学童保育・延長保育・夜間保育・病児保育等の保育サービスの充実」(64.6%)と「夫やパートナーの理解・協力」(64.6%)の2項目が、いずれも他の職業よりも高くなっている。また、パート・アルバイトと公務員・教員では「育児休業制度の普及・充実」が、それぞれ68.1%、67.1%と、7割近くを占めて高くなっている。(図表6-9)

図表6-9 女性が意欲を持って仕事をするために必要なこと（職業別 上位4項目）



※回答者が19人以下の場合、分析ではふれていない